個人3

受付	令和 5 年 2 月 21 日 (午前)・午後 9 時 00 分

一般質問（代表・(個人)）通告書

令和５年２月２１日

尾張旭市議会議長　殿

氏　名　櫻　井　直　樹

尾張旭市議会会議規則第５０条第１項の規定により３月定例会において別紙のとおり質問したいので通知します。

なお、質問事項の件数及び質問方法は、下記のとおりです。

記

１　質問事項　　２　件

２　質問方法

	１回目　一括質問、一括答弁 再質問以降　質問事項（大項目）ごとに一問一答
○	１回目から　質問事項（大項目）ごとに一問一答

↑ 選択する方法に○を付す。

尾張旭市議会 受付 -5.2.21 第一号

別紙　　氏　名　櫻井　直樹

質　問　事　項 No.　1	子どもたちの心の問題について
要 旨	子どもたちは、学校生活の中で、様々な心の変化を見せます。しかし、表情や言動に表れず、外見からは見えにくい心の変化もあります。 さらに、コロナ禍によるマスク生活で、子どもの表情が見えなかったり、様々な規制により、交流活動ができなかったり、子どもの心が今、どうなっているのか不安すら感じます。そこで、子どもたちの心の問題について、以下の５点について答弁を求めます。 （１）子どもたちの心の状況把握について 学校では、教師観察や教育相談だけではなく、子どもたちの心の状況を把握するために様々な検査やアンケートが実施されています。本市が取り組んでいる検査やアンケートについて伺います。（名称、目的、対象学年、回数など） （２）いじめ無記名アンケート調査について アンケートを無記名で行った場合、いじめに遭っている子どもを把握することはできません。アンケート結果をどのように活用するのか伺います。 （３）不登校児童生徒数について 子どもたちの心の問題として顕著なのが不登校です。過去５年間の不登校児童生徒数の推移を伺います。 （４）不登校対応の成果について 本市の不登校の子どもたちの数は、年々20名ずつほど増え続けています。不登校対策として取り組んでいる本市の様々な施策について、その成果考察を伺います。 （５）校内フリースクールの設置について 全国的に校内フリースクールを導入する自治体が増えています。近隣市では、春日井市、岡崎市、名古屋市で、取組を始めています。新年度には、日進市でも導入されます。 校内フリースクールの設置について、本市の方針を伺います。

※　申し合わせ事項に留意する。

別紙　　氏　名　櫻井　直樹

質　問　事　項 No.　2	教育の質の向上について
要旨	第六次総合計画の策定準備が進んでいる中で、これからの若い家族が、本市に住みたいと思うような街づくりを進めるためには、学校教育の質を上げていくことも大切な要素になります。市民アンケートの結果からは、「質の高い教育が受けられる環境」が備わっていないという指摘もあります。 そこで、教育の質の向上について、以下の３点について答弁を求めます。 （１）本市の教育の特色について 本市の学校教育が他の自治体と異なり、特筆するべき点について伺います。 （２）「主体的・対話的で深い学び」について 新学習指導要領が、小学校では、2020 年から、中学校では、2021 年から完全実施されています。その中の「主体的・対話的で深い学び」について、各自治体では研究を進め、実践を行っています。 本市では、「主体的・対話的で深い学び」が授業でどのように行われているのか伺います。 （３）教育の質の向上について 新学習指導要領では「何を学ぶか」だけでなく「どのように学ぶか」を重視して、学校の授業が改善されていき、これからの学校の授業は、大きく変わろうとしています。 「主体的・対話的で深い学び」を追求した授業の取組が、全国的に進められています。 本市の教育では、授業がどのように変わり、どのように教育の質を向上させていこうとするのか、その方針について伺います。

※　申し合わせ事項に留意する。